

Loop

るうぷ

アンコンシャス・バイアスを 解消するともっと働きやすくなる!

「女性(男性)がこの仕事をした方がいいよね」とか「最近の若い人(年配者)はこうだから…」という言葉を聞いたことはありませんか?あるいは自分が何気なく口にしたことはありませんか?でもこれって、無意識の思い込みからくる偏ったモノの見方であり、アンコンシャス・バイアスといいます。このバイアスが組織の成長を阻害することが最近分かってきました。今回のるうぷでは、金沢市が開催したアンコンシャス・バイアス対策セミナーの内容から、バイアスの解消方法と職場環境の改善について、ヒントをお伝えします!

- 「お茶出しは女性の役割という認識がある」
- 「従来のやり方に凝り固まっていて新しいことがなかなかできない」
- 「女性が雑用することになっている」
- 「男性の育休は昇進の妨げになる」

参加者で考えてみた
職場で感じたアンコンシャス・バイアス

セミナーでは、「多様な人材が求められる理由」の説明からスタート。似通った人材が集まる同質的な集団によって、「多様な人材は組織にとって重荷になる」という誤解があるけれど、それは大きな間違い。いろいろな経験や背景を持つ人が集まることで、新たなアイデアや発想が生まれ、イノベーションにつながり、その結果業績が向上すること。そこで注目したいのがアンコンシャス・バイアスです。

多様な人材が活躍する
職場づくり!
アンコンシャス・バイアスの
解消が採用・定着につながる



講師 山崎純平氏
(ワークライフバランスコンサルタント)

「気づいていてもその人を変えることはできない。自分が変わること」です。相手に理想を押し付けずに、自らの変化を見せることが、周囲に良い影響をもたらします。自分自身ができるところから始めましょう。アンコンシャス・バイアスを一人ひとりが意識することで、多様な人材を活かせる環境が整い、課題に対して、役職や年齢や性別を超えて誰もがいろいろな案が出せるようになります。

セミナーでは「会議時間が長すぎる」というお題が出され、再びワークの時間。



次々と意見が出てきました。「会社はこういうものだから」と普段あまり気にせずには過ごしている中に、無意識の思い込みは潜んでいるようです。アンコンシャス・バイアスの対処法は、①バイアスの存在を知ること ②自分や周囲のバイアスに気づくこと ③具体的な対処方法を考えること、なので「気づくこと」ができれば大きな前進。
ただ、ここで大事なポイントがひとつ。それは「誰かのアンコンシャス・バイアス

参加者で考えてみた
会議を短縮する方法

- 「ファシリテーション能力をそれぞれが鍛えておく」
- 「チャットのトークルームで共有しておく」
- 「スタンディング会議。椅子に座っていないから長くなってしまおう」
- 「会議の時間をあらかじめ決めておく」

どのグループでも、前向きな案が出ていました。ワークを受け、講師より「組織の働き方改革を成功させるには、参加者の①心理的安全性(みんなが気兼ねなく意見を述べる)ことができ、自分らしくいられる文化)が高く②前向きで③継続的に話し合いの場を持つことが重要」との説明がありました。

働き方改革の推進は、働く人の活躍の場を広げ、企業の生産性アップにつながります。人口減少期を迎え、働き手不足が課題になっている今、多様な人材が持つ力を十分に活かすことが不可欠です。あなたの職場でもぜひアンコンシャス・バイアスへの意識を高めていただくください。



性別による無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス)

令和4年度に内閣府が行った性別役割意識の調査では男女ともに1位は「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」となっており、「男は仕事、女は家庭」という考えが今も残っていることがうかがえます。また、「育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない」と考える割合も男性で5位、女性でも4位と高く、本人の能力や希望に関係なく女性の昇任に心理的ブレーキがかかるのであれば、多様な人材の活躍が阻害されることになりかねません。性別による無意識の思い込みがないか今一度考えて、男女共同参画社会を推進しましょう。



「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」の合計

男女両方で上位10位に入っている項目

男性 上位10項目 (回答者数:5452) (%)

1	男性は仕事をして家計を支えるべきだ	48.7
2	女性には女性らしい感性があるものだ	45.7
3	女性は感情的になりやすい	35.3
4	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	34.0
5	育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない	33.8
6	女性のか弱い存在なので、守られなければならない	33.1
7	男性は結婚して家庭をもって一人前だ	30.4
8	男性は人前で泣くべきではない	28.9
9	女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い	28.6
10	共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ	28.4

女性 上位10項目 (回答者数:5384) (%)

1	男性は仕事をして家計を支えるべきだ	44.9
2	女性には女性らしい感性があるものだ	43.1
3	女性は感情的になりやすい	37.0
4	育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない	33.2
5	女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い	27.2
6	女性のか弱い存在なので、守られなければならない	23.4
7	共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ	21.6
8	デートや食事のお金は男性が負担すべきだ	21.5
9	組織のリーダーは男性の方が向いている	20.9
9	大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい	20.9

令和4年度 性別による無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究【内閣府男女共同参画局】

金沢市女性センター

金沢市三社町1番44号 (石川県女性センター3階) ※金沢駅より徒歩12分
TEL 076-233-1265 FAX 076-223-6299

男女共同参画支援 セミナー

家事や子育て、仕事など
生活に役立つ楽しい講座
がいっぱい。
みなさまのご参加をお待
ちしています！



男性向けの
講座もあるよ

登録団体への支援

男女共同参画の推進をめざして活動する団体を登録し、
活動の支援を行っています。

支援内容

- ・施設を団体の活動の場として提供(無償)
- ・ホームページ等で団体の活動を情報発信
- ・男女共同参画推進に関する情報の提供

登録団体で活動したい！

現在70を超える団体が登録中！新しく入会者を募集している団体もあります。
あなたも参加してみませんか？興味のある団体があるかも！



最新の講座情報や登録団体についての情報はホームページ、公式SNS等をチェック！



金沢市女性センター
ホームページ



金沢市女性センター 公式Instagram
@kanazawacity_jyousei_center



金沢市ダイバーシティ人権政策課 公式X(旧Twitter)
@jinken_kanazawa

男性のための 電話相談

匿名 無料

パートナーとの関係、育児、人間関係など
の悩みについて、男性相談員(臨床心理士)
と話をしながら整理をしてみませんか。

相談専用電話

076-223-6016

毎月第2・第4木曜日
18時～20時



詳しくは
こちらから



男女共同参画出前講座

講師派遣します！

無料

職場や地域、団体の研修会や講習会などに
講師を無料で派遣しています。

テーマ例

- 男女共同参画ってなに？
- 女性に対する暴力と護身術
- ワークライフバランス
- DV・デートDV など

※男女共同参画に関する
テーマに限りです。

ダイバーシティ人権政策課

詳しくは
こちらから



金沢市女性相談支援室 (配偶者暴力相談支援センター)

DV、夫婦問題、離婚…その他女性が抱える
さまざまな不安や悩みの相談に応じます。
(面接・電話・オンライン(zoom))

相談専用電話 076-220-2554

月曜日～金曜日 9時～17時
(祝日、年末年始除く)

詳しくは
こちらから

※特別相談(弁護士相談、臨床
心理士相談、カウンセリング)
は予約制です。
※DV被害男性のDV相談もお
受けしています。



発行月 令和7年3月
発行 金沢市ダイバーシティ人権政策課
所在地 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL 076-220-2095 FAX 076-260-1178
公式 X(旧 Twitter) @jinken_kanazawa

金沢市 男女共同参画

